

青山学院大学経営学部同窓会

第 20 回総会

日時：HP公開による

場所：HP公開による

目次

会長挨拶

議案

- | | | |
|-------|--------|--------|
| 第1号議案 | 2019年度 | 事業報告 |
| 第2号議案 | 2019年度 | 会計報告 |
| 第3号議案 | 2019年度 | 会計監査報告 |
| 第4号議案 | 2020年度 | 事業計画案 |
| 第5号議案 | 2020年度 | 予算計画案 |

会長挨拶

昨年6月の総会で会長になってから1年あまり。
先代の会長のお考えや実績を踏襲しながら、私なりの「会員相互の親睦」、「経営学部の先生や学生との交流による支援および協業」を目標に活動していきたいと考えています。そして経営学部同窓会が、寛容性豊かな組織であることを目指したいと思います。そのために皆様との意見交換や意識合わせを重ねながら、経営学部同窓会の価値を高めていく所存ですので、ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

【今年度の総会について】

今年度は新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大の影響で人が集まることが出来なくなり、大学部会や同窓会の多くの会議や懇親の場が中止されています。そして今も一向に感染拡大の収まる気配がない状況で、上位組織である大学部会の総会はやむなく緊急措置として書面での決議になりました。

そこで経営学部同窓会の総会も従来の方式を見直す必要に迫られました。経営学部同窓会は、約3万5千人の会員を有する組織であることを考慮し、書面によるやり方は現実的ではないため「ホームページ」を利用することにいたしました。

次頁以降に議案を提案いたしますので、ご審議の程よろしくお願いいたします。

最後になりましたが、新型コロナウイルス感染症が早く収まり、同窓会活動が自由に活動出来る日が戻ってくることを願いつつ、皆様のご健康が守られますようお祈りいたします。

青山学院校友会 大学部会 経営学部同窓会
会長 朝倉 信

第1号議案 2019年度 事業報告

1. 第19回総会 2019年5月24日(金) 於 アイビーホール アロン

2. 定例会・イベント

※「新規会員獲得」ならびに「会員定着」「会員増強」促進に向けて、近年の人気企画ならびに人気店での開催とした。(校友のお店は**太字**)

- ・2019年8月27日(火) 横浜日本大通『SCANDIA(スカンディア)』※BYO ワイン会
- ・2019年10月3日(木) 体育連合会主催のゴルフコンペ(鶴舞CC)に参加
- ・2019年10月25日(金) 新橋『**徳壽本館**』※ワイン飲み比べ企画
- ・2020年1月31日(金) 日本橋『**舟寿し 小舟町本店**』※箱根駅伝祝勝会

※1月末からの新型コロナウイルス拡大に伴い、2月・3月にて予定をしていたイベントはやむなく中止とした。

3. 大学部会の活動への協力

大学部会(上位組織)の2019年度の活動目標を踏まえ、経営学部同窓会としては同窓会メンバーの理解と協力により積極的に参画した。

(活動内容)

- ・チャペルコンサート2019(5月11日に開催)
舞台演出や会場運営など準備段階から要員をアサインし参加した。
- ・第26回大学同窓祭(9月23日に開催)
総合案内委員会の責任部署として活動した。
- ・在校生就職支援委員会(通年)
学校の就職部門の支援を目的とする委員会の主幹として、年間を通して委員会の運営を行った。⇒17回イベント(模擬面接会10回、業界研究2回、交流カフェ5回)を実施し、約700名の学生の参加と延べ228名のOBOG講師に協力いただいた。
- ・第8回東日本大震災復興支援コンサート(6月8日に開催)
震災地への寄付を目的としたコンサートで、運営は法学部同窓会を中心とした同窓会の有志により活動しており、経営学部同窓会も準備段階から参加した。

4. 経営学部主催行事への協賛(2019年11月)

経営学部主催の発表会(学生グループの活動成果の発表会16グループが参加)に経営学部同窓会として、学院における給付型奨学金を通して10万円の指定寄付を行った。

5. SNS 活動の継続

- ・現役学生グループ「SBSL」主体に【青学経営同窓会 Facebook ページ】を運営している。（現在60名のメンバー）
- ・【青学経営同窓会 Facebook グループ】（現在129名のメンバー）にて総会・懇親会及び箱根駅伝の応援場所等の告知や開催状況の配信を行い、活動の報告や集客を行っている。次年度はさらに拡充を目指す。

6. 箱根駅伝の応援

2020年1月3日に馬場先門地点（経営学部同窓会拠点）にて陸上競技部の応援を行った。年々認知度の上昇と共に応援人数も増加しており今や恒例行事となった。

7. 卒業式での新規会員勧誘

2020年3月25日 大学卒業式当日に卒業生に記念品を配布。
しかしながら今年は新型コロナウイルスの拡大により式典が中止となり、規模が縮小。大学教職員に配布を託す形で実施した。

以 上

貸借対照表
2020年3月31日現在

(単位:円)

科目	前期	当期残高	増減
I 資産の部			
現金	132,086	151,545	19,459
普通預金(みずほ銀行)	3,969,486	4,052,142	82,656
貯蔵品		35,750	
資産合計	4,101,572	4,239,437	102,115
II 負債の部			
未払金	54,000	71,500	
負債合計	54,000	71,500	17,500
III 純資産の部			
繰越収支差額	3,948,473	4,047,572	99,099
当期活動収支差額	99,099	120,365	21,266
純資産合計	4,047,572	4,167,937	120,365
負債・資本合計	4,101,572	4,239,437	137,865

※1

注記)

※1 卒業式記念品

活動計算書
2019年4月1日～2020年3月31日

(単位:円)

科目	予算	当期実績	増減
I 収入の部			
補助金収入	340,000	397,770	57,770
繰越金取崩額	349,500	0	-349,500
寄付その他収入	0	0	0
預金利息	500	426	-74
収入合計	690,000	398,196	-291,804
II 支出の部			
事業費	150,000	135,750	-14,250
会議費	20,000	4,340	-15,660
通信費	200,000	116,201	-83,799
会員獲得費	150,000	20,000	-130,000
在学生交流費	100,000	0	-100,000
他学部交流費	60,000	0	-60,000
雑費	10,000	1,540	-8,460
経費合計	690,000	277,831	-412,169
III 当期活動収支差額	0	120,365	120,365

監査報告書

私共は、青山学院大学経営学部同窓会の2019年度（2019年4月1日～2020年3月31日）の会計監査を実施いたしました。

当該期間の収支について帳簿並びに証憑を精査した結果、会計報告書は適正にして正確に処理されていることを認めます。

2020年 6月 1日

監査委員

柿崎 忠磨 

監査委員

岡崎 恭司 

第4号議案 2020年度 事業計画案

1. 母校（大学部会等）への貢献活動（事業骨子）

- (1) 学院への寄付等に協力する。
- (2) チャリティーイベントを実施する（ゴルフ、分科会等）
- (3) 学生支援イベントへの協力

2020年度の大学部会総会において、「チャペルコンサート」、「大学同窓祭」、「東日本大震災復興支援コンサート」の中止が承認されました。については中止の行事で昨年まで活動していた内容は、今年度の活動計画から除きました。

2. 会員増強活動

- (1) 上記母校への貢献活動・イベントを通じ経営学部同窓会の宣伝活動と会員増員を図る。
- (2) SNSを昨年度以上に充実させる。定例会・活動報告の告知・配信投稿等をさらに定着化させ、宣伝活動と会員増員に繋げたい。
- (3) 現役学生グループとの連携により、若手OB・OG会員の掘り起こしや現役学生への普及活動を行う。
- (4) 卒業式において新卒生に本会への入会案内を配布し、入会を促す。

3. 定例会活動（親睦活動）

- (1) 会場は校友の店舗を優先的に検討するが、会員のニーズの発掘のため開催地や金額を工夫した企画としたい。また「新たな校友店舗の開拓」を目指す。
- (2) 他学部、現役学生を誘致し活性化を図る。
- (3) 分科会活動を充実させる。（ゴルフ、ワイン会等）
- (4) 新規参加者を増やすこと、親睦活動の拡充のために新企画を提案していく。

但し、新型コロナウイルスの情勢を鑑み慎重に開催を検討する。

オンライン（ZOOM、グーグルMEETやLINEグループ等）によるWEB懇親会を行う事も一つの試みとして企画していきたい。

4. 在校生支援活動

- (1) 大学部会の在校生就職支援委員会の運営母体として、大学と短大の就職部門と連携しながら就職支援活動を積極的に行う。
- (2) 箱根駅伝の応援

以 上

次期活動予算書
2020年4月1日～2021年3月31日

(単位:円)

科目	2019実績	2020予算	増減	
I 収入の部				
補助金収入	397,770	403,320	5,550	※1
繰越金取崩額	0	0	0	
寄付その他収入	0	0	0	
預金利息	426	500	74	
収入合計	398,196	403,820	5,624	
II 支出の部				
事業費	135,750	170,000	34,250	※2
会議費	4,340	20,000	15,660	
通信費	116,201	150,000	33,799	※3
会員獲得費	20,000	20,000	0	※4
在学生交流費	0	20,000	20,000	※5
他学部交流費	0	20,000	20,000	※6
雑費	1,540	3,820	2,280	
経費合計	277,831	403,820	125,989	
III 当期活動収支差額	120,365	0	-120,365	

注記)

予算 ※1 大学部会からの活動補助金(2020年度確定金額)

実績 ※2 学院における給付型奨学金の充実並びに未来のサーバント・リーダー育成のための寄付

実績 ※2 卒業式記念品贈呈

予算 ※2 学院への貢献ならびに学生イベントへの支援、同窓会企画の充実

実績 ※3 スパムメール対策のための連絡フォーム作成

予算 ※4※5※6 さらなる会員獲得・増強のための費用を計上(コロナの影響を鑑み予算減額)